

平成	32	年度	事業者番号	0037	事業所番号	003700
----	----	----	-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
A	

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	サンケン電気株式会社川越工場	前年度における事業所数	3
代表事業所所在地	市区町村	川越市	
	字・地番	大字下赤坂大野原677番地	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産業分類名(中分類)	電気機械器具製造業		
分類番号(中分類)	29		
事業活動の概要	事業内容 従業員数等	①川越工場 : パワーモジュール、パワーシステムの開発・製造 ②越生倉庫 : 製品倉庫 ③サンケンプラザ: 社員研修センター、社員寮	

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第2計画期間の削減目標

計画期間	27	年度	~	31	年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	平成26年度の二酸化炭素排出量(2,281t-co2)を基準とし、平成31年度まで基準排出量を維持する。(平成27年度で前年より300人→380人と人員増するも排出量は、平成26年の基準年を維持する)			
	その他ガス				

(2) 第3計画期間の削減目標

計画期間	32	年度	~	36	年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	平成26年度を基準(2.281t-CO2/t)として原単位を毎年1%ずつ改善していきます。			
	その他ガス				

## 事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	サンケン電気株式会社川越工場	川越市大字下赤坂大野原677番地
2	越生倉庫	埼玉県入間郡越生町大字成瀬7番地
3	サンケンプラザ	埼玉県新座市野火止五丁目6番38号
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

日本工業規格A列4番

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1)原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
	1,082	1,067	933	1,077	786

(2)計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>)

		計画期間				
		27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
エネルギー起源 CO <sub>2</sub>		2,148	2,125	1,841	2,126	1,553
その他 ガス	非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>					
	メタン					
	一酸化二窒素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六ふっ化いおう					
	三ふっ化窒素					
温室効果ガスの合計		2,148	2,125	1,841	2,126	1,553

(3)計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況(エネルギー起源CO<sub>2</sub>)

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>/指標)

				計画期間				
				27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
エネルギー起源 CO <sub>2</sub> 排出量原単位				0.0891	0.0931	0.0773	0.1072	0.0899
活動規模の指標	○	出荷額	百万円/年	24,103	22,817	23,821	19,834	17,271

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

A事業所

No	対策の区分		対策概要	実施年度	推計削減量(t) (一年度当たり)	
	区分番号	区分名称				
		大区分				中区分
1	330200	空調設備・換気設備	33_加熱及び冷却並びに伝熱の合理化に関する措置	窓断熱フィルム(川越工場)	H26以前	
2	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	照明器具更新 110w 磁気式⇒LED化(川越工場)	H26以前	1
3	329900	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_ボイラー・工業炉・蒸気系統・熱交換器等に係るその他の削減対策	1号棟クーリングタワーの運転時間短縮による電力削減(川越工場)	H26以前	
4	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	照明器具LED化(川越工場)	H26以前	1
5	330200	空調設備・換気設備	33_加熱及び冷却並びに伝熱の合理化に関する措置	1号棟空調機更新(定格電力を約5.6kw削減)(川越工場)	H26以前	1
6	130100	空調設備・換気設備	13_空調の運転管理	入寮者へ電気・空調の省エネ依頼	H26以前	
7	150100	受変電設備、照明設備、電気設備	15_受変電設備の管理	電力トランスの合理化	H26以前	
8	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	照明器具LED化(川越工場)	H27年度	1
9	330200	空調設備・換気設備	33_加熱及び冷却並びに伝熱の合理化に関する措置	空調機老朽化更新(川越工場)	H28年度	
10	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	照明器具LED化(川越工場)	H28年度	1
11	490200	その他	49_その他の削減対策	太陽光発電の設置(川越工場)	H29年度	16
12	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	照明器具LED化(川越工場)	H29年度	1
13	329900	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_ボイラー・工業炉・蒸気系統・熱交換器等に係るその他の削減対策	重油ボイラー廃止(川越工場)	H29年度	28
14						
15						

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

(※希望者のみ記載)

自由記述欄

A large yellow rectangular area intended for free text entry, occupying most of the page's content space. It is bounded by a black line and is currently empty.